

令和7年度 決算事業報告書



議会事務局



款	1	議会費	項	1	議会費	目	1	議会費	会計名	一般会計					
事業名		1	議会運営費						所属名	議会事務局					
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	南部町議会	総合計画における位置づけ ①町民が主役のまちづくり 「4つの挑戦」から見た位置づけ ①くらしに挑戦(安全すこやかに暮らすまち) 根拠法令・要綱等						名称	南部町議会基本条例					
									URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000563.html					
									名称	南部町議会会議規則					
									URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG0000014.html					
	意図 (対象をどうするか)	町民から期待される政策形成能力や行政監視能力の向上に努め、町民の信託にこたえる。	名称 南部町議会委員会条例 URL https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG0000013.html						決算増減の理由		執行率の理由				
									非該当		非該当				
	成果の視点 (どのような効果があるか)	1)議会基本条例の改定 2)議員報酬及び定数に関する調査研究 3)議会ハラスメント条例の創設							非該当		非該当				
前年度比較	前年度決算額	本年度決算額	差 引	増 減	本年度執行率						97.2 %				
	75,715,810 円	75,937,577 円	221,767 円	0.3 %											
	前年度予算額	本年度予算額	差 引	増 減											
	78,475 千円	78,162 千円	△ 313 千円	△ 0.4 %											
【事業内容】 Ⅰ. 議員報酬等 町議会議員の活動全般（定例会、臨時会、全員協議会、各委員会等）に対する報酬等。 Ⅱ. 議員研修事業 行政調査（地方行政調査、委員会視察研修）により町政への施策提言につなげる。 議員派遣研修（全国研修、滋賀県JIAM他）により政策形成能力や行政チェック能力の向上を図る。 Ⅲ. 議会広報（議会だより）事業 議会活動の情報提供として「議会だより」を発行する。 Ⅳ. 議長交際費 議長等が町議会を代表して、対外的な活動を行う。 Ⅴ. 議会運営費 円滑な議会運営に必要な事務的経費。 Ⅵ. 会計年度任用職員雇用（議会事務局） 議会事務局の職務分掌表による事務補助を行う。 ----- 【決算の状況】 (計画) ●実績は次頁からの活動上の実績へ記載 Ⅰ. 議員報酬等（報酬＋職員手当等＋共済費） ○議員定数14人 ○議員報酬 月額3,417千円×12月＝41,004千円 ○期末手当 議員報酬（月額）3,417千円×加算120÷100×（6月期172.5 議員報酬（月額）3,417千円×加算120÷100×（6月期172.5＋12月期172.5）÷100＝14,147千円 ○共済組合負担金 事務費負担金 議員数14人×基準額15,000円＝210千円 給付費負担金 議員数14人×標準報酬月額240千円×12月×負担率26.9／100＝10,847千円 (歳入内訳 単位:円) (歳出内訳 単位:円)															
款-項-目-節	科 目 名 称		前年度決算額	本年度決算額	節		前年度決算額	本年度決算額							
					1 報酬		40,986,666	41,004,000							
					3 職員手当等		13,270,200	14,146,380							
					4 共済費		12,023,760	11,056,080							
					8 旅費		385,926	809,107							
					9 交際費		69,400	39,698							
					10 需用費		1,430,686	906,291							
					11 役務費		17,484	8,996							
					12 委託料		2,176,350	1,883,640							
					13 使用料及び賃借料		2,816,968	3,077,585							
	一般財源		75,715,810	75,937,577	18 負担金補助及び交付金		2,538,370	3,005,800							
	計		75,715,810	75,937,577	計		75,715,810	75,937,577							
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容		なり手不足問題の原因の一つである議員報酬の引き上げについて、議員定数問題と併せ、住民の声をきく会などでの意見を踏まえ、議会改革調査特別委員会で調査・研究を進める。												
	②次年度へ向けた次への行動・具体策														
	達成出来た点をさらに伸ばす方策	議会基本条例について、議会改革の先進議会の例を参考に議会改革調査特別委員会で改正に向けた調査・研究に取り組む。													
	解決すべき課題への方策	委員会条例に開会の特例（オンラインによる方法）を追加するなど、議会活動のDX化に取り組む。柔軟な会議開催と参加機会の拡大を体験しながら、住民の声を反映するオンラインアンケートなど意見集約の効率化につなげる。													

事業名	1	議会運営費	所属名	議会事務局
Ⅱ. 議員研修事業（旅費） Ⅱ - Ⅰ. 行政調査 ○研修旅費 地方行政調査（議員14人+局員1人）×70,000円/人=1,050千円 視察研修 2常任委員会×50,000円=100千円 Ⅱ - Ⅱ. 議員派遣研修 ○研修旅費 広報常任委員会 全国研修1泊2日×2人≒195千円 滋賀県JIAM 1泊2日×2人≒53千円 ○負担金 滋賀県JIAM 1泊2日6,900円×2人≒14千円 Ⅲ. 議会広報事業（需用費） ・発行部数 3,300部×年4回発行（定例会毎）=13,200部 ・時 期 各定例会の2ヶ月後 ・仕 様 16頁（表裏表紙4色 中面2色）A4大判 301,400×2回≒603千円 20頁（表裏表紙4色 中面スミ）A4大判 286,000×2回≒572千円 Ⅳ. 議長交際費（交際費） ・葬儀の際の参列及び葬儀報告等の基準【H23.1.5内規】 ○香料等 5千円×5件=25千円 ○会費・その他 10千円×5件=50千円 Ⅴ. 議会運営費 Ⅴ - Ⅰ. 普通旅費 ○総会等 県町村議会議長会 西部会場 1,020円×2回≒2千円 東部会場 3,380円×1回≒4千円 ○町村正副議長研修会 法勝寺～米子空港 2,300円×2人≒5千円 ○連絡会 西部町村議長会 西部会場 1,020円×4回≒4千円 Ⅴ - Ⅱ. 消耗品費（需用費） ○書籍 月間「地方議会人」956円×12月≒11千円 ○P P C用紙 A 4 462円/冊（500枚）×12冊≒6千円 A 3 924円/冊（500枚）×6冊≒6千円 ○コピー代 白黒 1円×8,000枚=8千円 カラー 6円×1,000枚=6千円 ○アルカリ乾電池 単4 375円/箱（4本入り）×8箱=3千円 ○加除・追録代 実務提要等 115,830円（R5実績）≒116千円 Ⅴ - Ⅲ. 燃料費（需用費） Ⅴ - Ⅳ通信運搬費（役務費） ○各種研修等 ガソリン118ℓ×181円/ℓ≒22千円 ○郵送料 各通知 84円×180通≒16千円 Ⅴ - Ⅴ. 委託料 ○会議録 発注A（成文化）一般質問 1,250頁×1,749円/頁≒2,186千円 発注B（成文済チェック）提案・質疑・討論・採決 300頁×1,683円/頁≒505千円 増刷料 1,550頁×132円/頁≒205千円 Ⅴ - Ⅵ. 借上料 ○議会運営支援情報通信機器（タブレット）18台 91,289円×12月≒1,096千円 ○文書共有システム（Side Books）ライセンス50名以下 容量1GB+5GB 60,500円×12月=726千円 Ⅴ - Ⅶ. 使用料 ○会議録作成システム（AmiVoice）基本料金 88,000円×12月=1,056千円 追加ライセンス 5,500円×USBキー2本×12月=132千円 Ⅴ - Ⅷ. 旅費負担金 ○県町村議長会 全国町村議長・副議長研修会 190,280円≒190千円 町村議長会全国大会 95,140円≒95千円 ○西部町村議長会 行政調査研修（行先未定） 70,000円×2人（議長+事務局）=140千円 Ⅴ - Ⅸ. 会費負担金 ○県町村議長会1,766,600円≒1,767千円 ○西部町村議長会927,200円≒928千円 ○日本海政経懇話会55,000円=55千円 Ⅵ. 事務補助 ○一般事務員（フルタイム）1名 ----- （実績） Ⅰ. 議員報酬等（報酬+職員手当等+共済費） （1）成果上の実績 ①達成出来たこと（成果実績）とその理由 議会基本条例第4条第2項に係る住民の声をきく会実施要綱を一部改正し、年度末までに92集落中27集落で開催。 ○南部町議会住民の声をきく会実施要綱 https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000782.html				

事業名	1	議会運営費	所属名	議会事務局
先進議会の例を参考に議会ハラスメント実態調査を実施し、令和7年12月定例会において議会ハラスメント防止条例を制定。 ・南部町議会ハラスメント実態調査 https://www.town.nanbu.tottori.jp/admin/gikai/committee/q130/a172/ ○南部町議会ハラスメント防止条例 https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00001161.html ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 議員報酬及び定数に関する調査研究は、住民の声をさく会などで一定数の意見を踏まえて進める予定。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 定例会4回/年、臨時会2回/年を招集告示により開催。全員協議会、各委員会等は必要に応じて随時開催。私事理由等により、公的行事等への出席日数に大きくバラつきがある。 任期1年目(R6.10～R7.9)実績 議長107日 副議長73日 常任委員長5人 平均60.4日(最大70.5日 最小54.5日) 議員7人 平均61.7日(最大68日 最小48.5日) ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 上記の出席日数には、日常の議員活動(議案の精読、一般質問・質疑・討論準備、情報収集等)の日数(日数換算1日8時間)が入っていないが、全国町村議会議長会が令和8年3月に作成した「町村議会議員のための議会活動・議員活動のモデル例」の首長モデル305日/年の47%に対して想定された議会・議員の活動日数モデル例144日/年(議会活動94日+議員活動50日)とは相当大きな差がある。				
..... Ⅱ. 議員研修事業(旅費) (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 視察地の先進事例(脱炭素、再エネ等)による一般質問が行われた。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 先進事例により町の姿勢を正す一般質問に留まっている。行政調査からの調査研究を各常任委員会で行うなど、議会内で深掘りする取り組みがなされていないため、施策提言につなげっていない。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 Ⅱ - I 行政調査 ・地方行政調査 4/23(水)～24(水)神奈川県大磯町～開成町 (委員11人+事務局1人) 議会改革について 再生可能エネルギー普及の取り組みについて 各常任委員会での事前準備を経て、R7年3月定例会において地方行政調査特別委員会を設置し実施。 Ⅱ - II 議員派遣研修 ・町村議会広報研修会 8/28(木) PM LINE CUBE SHIBUYA 半日開催で宿泊不要のため、4人参加。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 Ⅱ - I 行政調査 ・視察研修 2常任委員会の希望調査地を地方行政調査で実施。 Ⅱ - II 議員派遣研修 ・滋賀県JIAM 希望制による申込み後、自己都合で不参加。(実績0人)				
..... Ⅲ. 議会広報事業(需用費) (1)成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 紙面へ二次元コードを使用しYouTube議会チャンネルへ誘導するなど、「読む」から「見る＝魅せる」議会広報への改革を継続して取り組んだ。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 取り組みがYouTube議会チャンネルの登録者数及び視聴回数の伸びにつなげっていない。モニター制度など、住民の意見を反映する工夫が必要。 (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 議会だより(表裏表紙4色 中面スミ) 第83号18頁 第84号16頁 第85号16頁 第86号18頁 住民の意見により、A4大判からファイリングし易いA4版へ仕様を変更。 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 発行回当たり5回程度必要な広報常任委員会(編集会議)を計画的に開催し、各定例会の2ヶ月後発行につなげたが、発行時期の短縮(各定例会の1ヶ月後)など、改善点があるため、先進議会の取り組み調査が必要。				

事業名	1	議会運営費	所属名	議会事務局
IV. 議長交際費（交際費） (1) 成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 目的が宗教的意味合いを持つ各種集会、式典及び政党その他の政治団体又はその支部に対するものは対象外。 ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 会費・その他に該当するものは、内規に具体的な記載がないため、過去の実例を参考に議長判断となっている。香料等と同様に内規への明記が必要。 (2) 活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 内規及び過去の実例により支出。 ・ 御 樽 5,000円（河畔倶楽部花見会） 5,550円（南部町企業懇談会） ・ 手土産 3,000円/件×3件＝9,000円(地方行政調査) ・ 清 酒 4,800円（NOK・TVC秋祭り） ・ 広告料 5,000円（肢体不自由児者父母大会） ・ お茶ペットボトルほか 10,348円（行政調査受入れ7件） ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 物価高騰による実勢価格への支出について、内規へ委任事項を追加するなど検討が必要。 ----- V. 議会運営費 (1) 成果上の実績 ①達成出来たこと(成果実績)とその理由 議会運営支援情報通信機器（タブレット）によるペーパーレス化について、令和6年12月定例会からの議会本格運用に続き、令和7年6月定例会から執行部も本格運用が始まり、ペーパーレス化が加速した。 ・ ペーパーレス効果 議会18台分 R6.12～R6.5 紙削減枚数90,346枚（15,058枚/月）印刷費用451,730円 CO2排出量547.93kg 議会＋執行部 R7.6～R8.3 紙削減枚数322,071枚（32,207枚/月）印刷費用1,610,355円 CO2排出量1,953.29kg ②達成出来なかったこと(問題)とその理由 議会運営支援情報通信機器（タブレット）導入により委員会等のオンライン会議が可能となっているが、開催に必要な委員会条例の改正は進んでいない。 (2) 活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 V - I. 普通旅費 ○伯備新幹線整備推進会議総会5月3,108円 ○大山町20周年記念式典10月2,294円 ○中海・8の字ルートシンポジウム1月ほか3,626円 V - II. 消耗品費（需用費） ○事務用品代（ボイスレコーダーほか）34,587円 ○「地方議会人」購読料11,472円 ○コピー代4,979円 V - III. 燃料費（需用費） ○公用車ガソリン代21,453円 V - IV通信運搬費（役務費） ○郵便8,996円 V - V. 委託料 ○議会会議録調整業務（ぎじろくセンター）1,883,640円 V - VI. 借上料 ○議会タブレット18台×12ヶ月 1,0 ○Side Books本棚 6GB×12ヶ月 726,000円 V - VII. 使用料 ○会議録作成システム（AmiVoice）1,188,000円 ○LINE WORKS Standard（8月～有料1TB契約）68,117円 ○生成Ai会議録作成システム（AiNote） R8.2～トライアル導入 V - VIII. 旅費負担金 及び V - IX. 会費負担金 ○県町村議長会1,766,600円 ○西部町村議長会1,184,200円 ○日本海政経懇話会55,000円 ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 令和2年7月に導入した会議録作成システム（AmiVoice）について、利用稼働が上がらない状況が続いていたため、利用実態調査を実施した。その結果、極めて低い利用実態（2時間程度の会議を月1～2回使用）が判明した。利便性が高く安価な後発サービスへの変更が必要となっている。 会議録調整業務について、発注B（成文済チェック）は、会計年度任用職員により成文を作成し議会事務局がセルフチェックを行い業務受託者へ成文を提供しているが、発注A（成文化）と発注B（成文済チェック）との単価差が小さいため、費用対効果の検証が必要。 ----- =参考= 町HP ホーム > 南部町議会 https://www.town.nanbu.tottori.jp/admin/gikai/				

款	2	総務費	項	6	監査委員費	目	1	監査委員費	会計名	一般会計
事業名		1-1	監査委員事務費						所属名	議会事務局
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	南部町監査委員						総合計画における位置づけ		
								①町民が主役のまちづくり		
								「4つの挑戦」から見た位置づけ		
								①くらしに挑戦(安全すこやかに暮らすまち)		
	意図 (対象をどうするか)	南部町の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理を監査する体制を整える						根拠法令・要綱等		
								名称	南部町監査委員条例	
								URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000096.html	
								名称	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償等に関する条例	
	成果の視点 (どのような効果があるか)	監査計画による監査の実施						URL	https://www.town.nanbu.tottori.jp/reiki/reiki_honbun/r049RG00000140.html	
								名称		
URL										
決算増減の理由								執行率の理由		
前年度比較		前年度決算額		本年度決算額		差 引		増 減		
		981,420 円		898,160 円		△ 83,260 円		△ 8.5 %		
		前年度予算額		本年度予算額		差 引		増 減		
		1,142 千円		1,142 千円		0 千円		0.0 %		
						本年度執行率		78.6 %		
【事業内容】										
Ⅰ. 監査委員報酬 監査委員の活動全般に対する報酬等						Ⅱ. 監査委員事務費 監査実施に必要な事務的経費				

【決算の状況】										
(計画) ●実績は次頁の活動上の実績へ記載										
Ⅰ. 監査委員報酬						Ⅱ. 監査委員事務費				
○委員数2人						Ⅱ - Ⅰ. 普通旅費				
○報酬 識見監査委員 40,300円×12月÷484千円						○全国研修会 1泊2日 97,400円×3人÷292千円				
議選監査委員 18,600円×12月÷223千円										
○活動(予定)日数						Ⅱ - Ⅱ. 消耗品費(需用費)				
						○コピー代 白黒1円×900枚+カラー6円×100枚÷2千円				
						Ⅱ - Ⅲ. 燃料費(需用費)				
						○各種研修会等 ガソリン28ℓ×181円/ℓ÷6千円				
						Ⅱ - Ⅳ. 会費負担金 及び Ⅱ - Ⅴ. 研修負担金				
○任期 識見R6.4.1～R10.3.31(1期目)						○県町村監査委員協議会 120,000=120千円				
議選R6.11.8～R10.10.23(1期目)						○全国研修会 参加費4,500円×3人÷14千円				

(実績)										
(1)成果上の実績										
①達成出来たこと(成果実績)とその理由										
監査委員打合せにより立てた監査計画に沿って監査実施。										
②達成出来なかったこと(問題)とその理由										
報酬の改善について、近隣町村等を参考に継続して検討する。										
(歳入内訳 単位:円)										
(歳出内訳 単位:円)										
款-項-目-節		科 目 名 称			前年度決算額	本年度決算額	節		前年度決算額	本年度決算額
							1 報酬		706,800	706,800
							8 旅費		131,120	62,360
							10 需用費		0	0
		一般財源			981,420	898,160	18 負担金補助及び交付金		143,500	129,000
		計			981,420	898,160	計		981,420	898,160
今後に向けて	①今後の事業全体の方向性とその内容				鳥取県監査委員協議会定期総会において、①監査機能の充実と体制の強化②監査活動費の確保と報酬の改善③各種研修会参加の予算措置が継続して決議されている。この決議に沿うように取り組む。					
	②次年度へ向けた次への行動・具体策									
	達成出来た点をさらに伸ばす方策				監査体制の強化として、事務局職員による事務監査(個別調査)を行った上で監査委員による本監査を実施している。今後も継続して体制の強化を図る。					
	解決すべき課題への方策				議選監査は、議員力・議会力の向上に活用できる制度のため、再選規程等の検討が必要。					

事業名	1-1	監査委員事務費	所属名	議会事務局																		
(実績) (2)活動上の実績 ①実施出来たこと(活動実績)とその理由 I. 監査委員報酬 ○活動（実績）日数 (単位：日) <table><tr><td>種別</td><td>定期</td><td>例月</td><td>決算</td><td>議会</td><td>計</td></tr><tr><td>識見</td><td>1</td><td>11</td><td>9</td><td>1</td><td>22</td></tr><tr><td>議選</td><td>1</td><td>11</td><td>9</td><td>0</td><td>21</td></tr></table> 注) 識見監査の議会出席は、9月決算審査報告のみ 町HP ホーム > 監査委員 https://www.town.nanbu.tottori.jp/admin/kansa/ ②実施出来なかったこと(活動上の問題)とその理由 監査活動費の確保として、町外在住の監査委員に対する旅費について、予算措置が必要。 II. 監査委員事務費 II - I. 普通旅費 ○全国研修会 半日日程のため日帰り（識見1, 局長1） 航空券早割ほか 62,360円 II - II. 消耗品費（需用費） ・ペーパーレス化により、0円 II - III. 燃料費（需用費） ・電気自動車の使用により、0円 II - IV. 会費負担金 及び II - V. 研修負担金 ○県町村監査委員協議会 120,000円 ○全国研修会 参加費4,500円×2人=9,000円					種別	定期	例月	決算	議会	計	識見	1	11	9	1	22	議選	1	11	9	0	21
種別	定期	例月	決算	議会	計																	
識見	1	11	9	1	22																	
議選	1	11	9	0	21																	